

南山大学附属小学校 第3回「真教育」研究会

全校研究テーマ

「真教育」の探究
～子どもの『宝玉』を
『引き出し・いかす』授業づくりを中心に～



日時

2026年 **2月20日(金)**

13:00～17:00 (受付12:40～)

場所

南山学園講堂・南山大学附属小学校

〒466-0838 名古屋市昭和区五軒家町17-1



南山大学附属小学校

〒466-0838 名古屋市昭和区五軒家町17-1 TEL 052-836-2900(担当 水越)

URL <https://www.nanzan-p.ed.jp/> Mail sho-jimu@nanzan.ac.jp



「真教育」 (児童中心の教育)

どの児童にも隠れた宝玉のやうな独創性や眠った能力が潜んであります。此の児童一人一人の独創性を見つけ能力を呼び醒まし、それに基く彼等の自発的な活動を中心として、新しいものゝ発見、未知の世界への探求へと導くやうな教育を根本に致します。従つて教へ込む教育ではなくて学ばせる教育であります。児童自ら観察し、実験し、比較し、思考して、自ら帰結に達し、原理を発見するやうに仕向ける教育なのであります。(昭和11年「南山小学校入学案内」より)

国語
自分の「言(ことば)」

英語
Expressing themselves with originality and ability

社会
この子らしい社会への「まなざし」

生活
「気づき」の源となる「好き! やってみたい!」

家庭
豊かな暮らしにつながる知恵や工夫

体育
相手や状況に応じた動きの選択

図工
この子ならではの感じ方・表し方

算数
この子の数や形の見方・考え方

理科
素朴概念から科学的な見方・考え方に移っていく可能性

音楽
仲間と響き合いながら表現を深めていく発想力・感受性・探究心

宝玉

(2024年度 教育研究より)

子どもの中に眠る『宝玉』を、どうすれば引き出し、いかすことができるのか。2019年度以来、久々に開催する今回の研究会では、その問いに向き合いたいと考えています。子どもたちは日々の学びの中で、驚くような発想や、自分なりの言葉、学び合いの価値を追い求める心を見せます。それはまさに、その子にしかない『宝玉』です。しかし、それは放っておいて自然に現れるものばかりではありません。私たち教師が、どのような学習活動を設定し、それに向き合う子どもの姿の中に「宝玉」を見出していかか。それによって見えてくるものも、育てていくものも変わってくるのではないのでしょうか。とりわけ、本校が目指す「真教育」とは、知識を一方向的に与えるのではなく、子どもが自ら気づき、考え、問いを深めていく中で、その子らしい輝きを放ち始める教育です。教師が、その子のもつ輝きに気づき、仲間と共有したり、学びにいかしたりすることで、学び合いは深まり、一人ひとりの「宝玉」が意味と自信のあるものになっていくのです。研究会では、各授業の中に潜む子どもの「宝玉」を見つけ出し、その引き出し方・いかし方を共に考え、語り合っていきたいと思ひます。子どもと教師が共につくる学びの場の中に、教育の「不易」を見出していく。そんな時間にできたらと願っています。



今年度の研究の様子について、
本校Webサイトに随時アップしてまいります。
ぜひご覧ください。



日程

12:40	13:00	13:30	13:50	14:35	14:55	15:45	15:50	17:00
受付	全体会 (南山学園講堂)	移動	公開授業 (南山大学附属小学校)	準備	グループ別 研究協議会	移動	全体講演会 (ランチルーム)	

「真教育」の探究 ～子どもの『宝玉』を『引き出し・いかす』授業づくりを中心に～

今年度は、教科にとらわれず、研究の方向性の近い者同士、10の研究グループを組織し、研究を推進しています。全校の研究テーマにせまるための研究の重点を明らかにして、授業づくりを行います。

全体会 13:00～13:30

- 南山学園講堂にて行います。その後、南山大学附属小学校へご移動をお願いします。



公開授業 13:50～14:35

研究グループ	研究の重点	クラス学年	教科「单元名」	授業者
A	子どもたちの学び合いを創り出す教師の役割	ヤンセン 1	1年算数「かずであそぼう」	笠井 ゆみ
B	「その子ならではの表現」を引き出し・いかす発問や活動内容の工夫	パッハ 1	1年国語「ずうっと、ずっと、大すきだよ」	金井 延笑
C	教科の本質とその子の宝玉を結び付け、引き出し・いかすための学習活動の工夫	ヤンセン 2	2年算数「はこの形」	篠田 良子
D	思いを素直に語り合える場づくり～教師のあり方に焦点を当てて～	ヤンセン 3	3年国語「モチモチの木」	山本 真司
E	おもしろい理科の授業をつくる～思考を活性化する教材開発に重点を置いて～	ライネリス 3	3年理科「じしゃくのせいしつ」	白木 克郎
F	Creating lessons based on simple real life activities	パッハ 3	3年英語「What Does She Look Like?」	英語チーム
G	一人ひとりの「まなざし」を結び、ひらく学び合い～話題の設定と相互作用活動にこだわって～	パッハ 4	4年社会「残したいもの 伝えたいもの」	水越 建太
H	「自分の“言（ことば）”」を引き出し・いかす学び合いのあり方～課題・話題の工夫を中心に～	ヤンセン 5	5年国語「大造じいさんとガン」	宮田 菜月
I	どの子にとっても分かりやすく学びやすい授業づくり～体育の授業を例に～	ライネリス 5	5年体育「ボール運動」	藤原 貴宏
J	音の価値を明確にすることで豊かな表現につなげる学習活動の工夫	ライネリス 6	6年音楽「音楽で思いを伝えよう」	河田 愛子

全体講演会 15:50～17:00 (1階 ランチルーム)

講師	富山市立堀川小学校 政二 亮介先生
富山市立堀川小学校は、50年以上にわたり、子ども一人ひとりの内面にある願いや価値に寄り添う授業づくりを追究している学校です。13年間の堀川小での実践と、研究主任として研究を牽引されたご経験をもとに、目の前の子どもにどう向き合うかを、参加される皆さまと共に確かめていきたいと考えています。	



申し込み方法

※切：2026年2月6日(金)まで

- 申し込みフォームを、本校ホームページ上に開設いたしました。また、右のQRコードのリンクから直接申し込みフォームに入ることができます。必要事項を入力の上、お申し込みください。
- 研究会が近づきましたら、申し込みされたメールアドレスに、受付用QRコードをお送りいたします。当日は受付にてQRコードの提示をお願いします。



申し込みはこちら

参加費

- 無料



交通機関の利用について

- 本校には駐車場がございません。公共交通機関にてご来校ください。
(名古屋市営地下鉄鶴舞線 いりなか駅下車 2番出口より徒歩10分)

周辺地図



はじめの「全体会」
(13:00~)のみ、
「南山学園講堂」にて
行いますのでお気をつけください。
「全体会」後、「南山
大学附属小学校」へご
案内いたします。



南山大学附属小学校

〒466-0838 名古屋市昭和区五軒家町17-1 TEL 052-836-2900(担当 水越)

URL <https://www.nanzan-p.ed.jp/> Mail sho-jimu@nanzan.ac.jp

